

# BLUE FLAG

ビーチ・マリーナの国際環境認証

ブルーフラッグ



**FEE Japan**

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-14-38-312

TEL : 03-5212-1528 FAX : 03-5212-1533

Email : [info@feejapan.org](mailto:info@feejapan.org)

URL : [www.feejapan.org](http://www.feejapan.org)

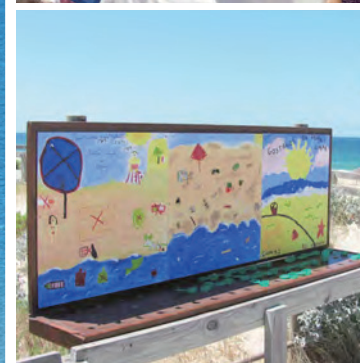


# THE BLUE FLAG *for* THE BLUE EARTH

## FEE CEOからのメッセージ

ブルーフラッグ認証は世界的に認知されているユニークなプログラムです。それは、ビーチやマリーナに訪れる利用者が受けるサービスの多様性や質を体系的に示しているからです。我々はこれまで何年にもわたり、世界中のビーチやマリーナにおいて素晴らしい変化をもたらすこのプログラムの力を目の当たりにしてきました。世界の約 4,000 箇所において自治体、ビーチ、マリーナの管理者が自発的にブルーフラッグ認証に取り組んでいるという事実が、本認証の重要性と有効性を示していると言えるでしょう。FEE は今後も誇りをもって世界中のビーチやマリーナにこのプログラムを拡大していきます。ブルーフラッグが「素晴らしさの証」としてこれからも認知され続けることは我々の責務でもあるのです。

CEO  
ダニエル シャファアー  
Daniel Schaffer

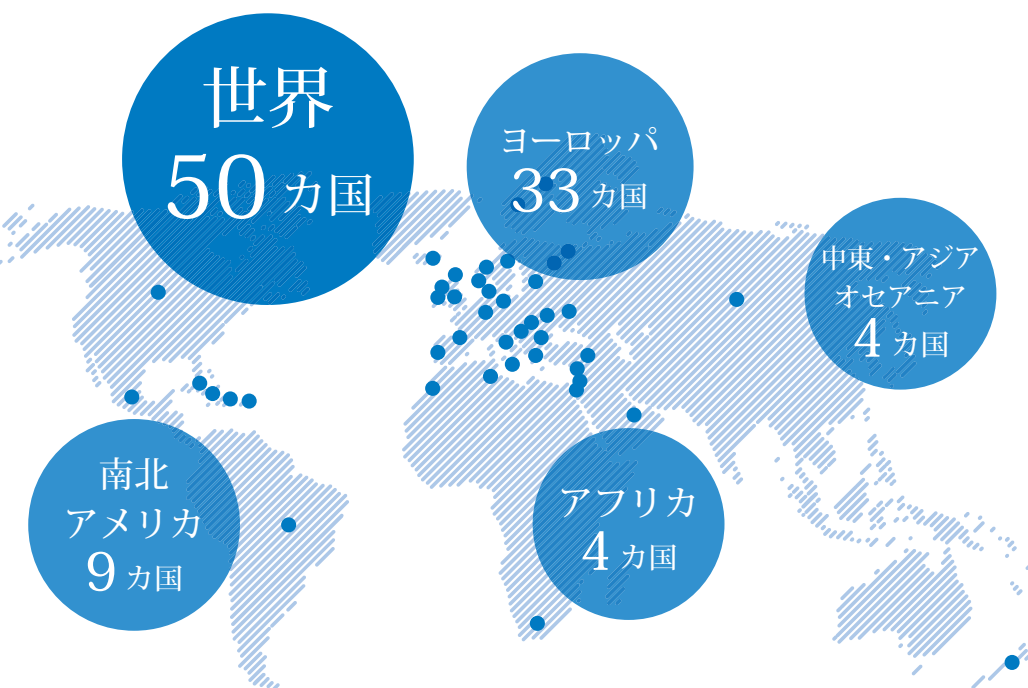
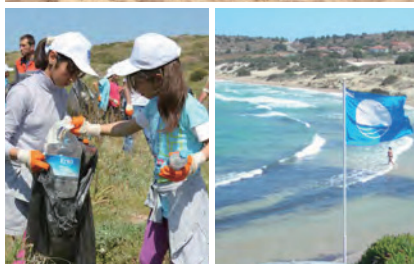


## ブルーフラッグとは

ブルーフラッグは、世界 50 の国と約 4,000 箇所で取得されているビーチやマリーナを対象とした環境認証です。ブルーフラッグ認証では、水質、環境教育と情報、環境管理、安全そしてその他のサービスに関する厳しい基準を通じて、ビーチやマリーナにおける持続可能な発展の実現を目指します。

ブルーフラッグのコンセプトは、1985 年にフランスで誕生しました。1987 年にブルーフラッグのコンセプトが紹介されたのを機に、ヨーロッパ各地においてブルーフラッグプログラムが開始しました。

現在 FEE では UNEP (国連環境計画)、UNWTO (国連世界観光機関) 等との連携のもと世界においてブルーフラッグプログラムを推進しています。



約 4,000 箇所

## 世界のビーチ共通の「安心のしるし」

ポルトガル コンボルタのブルーフラッグへの取り組み



地元自治体

ペドロ・サントス

ブルーフラッグを取り入れたビーチでは、訪れる人だけでなく、ビーチを取り巻く地域全体で様々な相乗効果が生まれています。その一例として、ポルトガルのコンボルタからのメッセージをお届けします。

ビーチ周辺で様々な変化が見られました。駐車場の整備、トイレ、障がい者のためのアクセスなどに関する基準を満たしていくというブルーフラッグのコンセプトや構造が理解され、それまで苦心していた業務の改善も自然と図られるようになりました。ブルーフラッグを取得するために求められる活動が現場でなじんでいくには平均でも3～5年はかかると思いますが、一度根付くと維持され、永久的に継続されるのです。

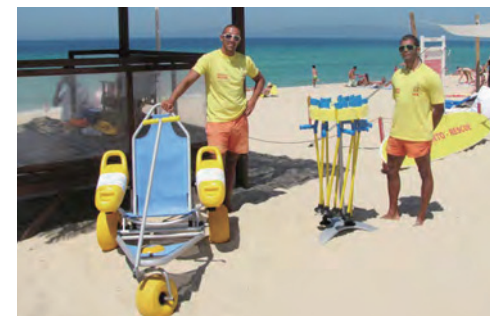
こうした取り組みは、間違いなくビーチの人気要因だと言えるでしょう。

また、ブルーフラッグの認証基準で求められていることは、文化や自然に対する人々の意識の喚起にもつながり、地元全体にとって重要なことでもあるのです。

NGO/NPO

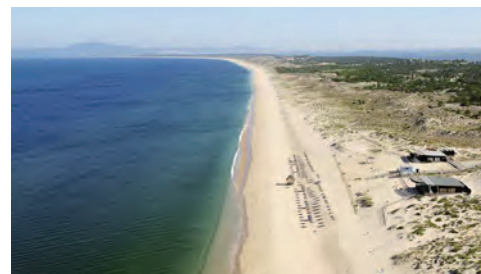
ホルヘ・カサレイロ

コンボルタビーチでは、ブルーフラッグの他に、ISO14001、アクセシブルビーチ、クオリティビーチ金賞の認証を取得していますが、間違いなくブルーフラッグが最も知名度や評判の高い認証であると感じています。質の高さを示すシンボルであるブルーフラッグを取得することは、他のビーチとの差をつける上での重要な要素なのです。



サーフライダーファンデーション リスボン

今日、ブルーフラッグが高い質と基準を満たした「証」であることは広く認知されています。ブルーフラッグを取得しているビーチでは、水質測定や清掃が定期的に行われていること、救命具やライフガードがきちんと配備されていること、整備された駐車場、活動領域がきちんと区切られているなどの理由から、人々は休暇の場所としてブルーフラッグビーチを選んでいるのです。



## ブルーフラッグがあるビーチ

その実現には、きれいな水、環境の教育・管理、そして安全性やサービス、その全てが必要です。

### 審査項目



水質



環境教育と情報



環境マネジメント



安全性・サービス

## 取得の流れ

ブルーフラッグ認証取得までに必要なステップ

step1

地元関係団体と調整の上、国内運営組織に申請

step2

国内審査委員会による審査

各分野の専門家により構成される国内審査委員会において審査実施

step3

国際審査委員会による審査

国内審査委員会の推薦を経て、国際審査委員会で最終決定される。

step4

ブルーフラッグ認証取得、1年ごとの更新

国内運営組織により定期的な検査を行い、基準を満たしていないビーチは認証を取り消される。

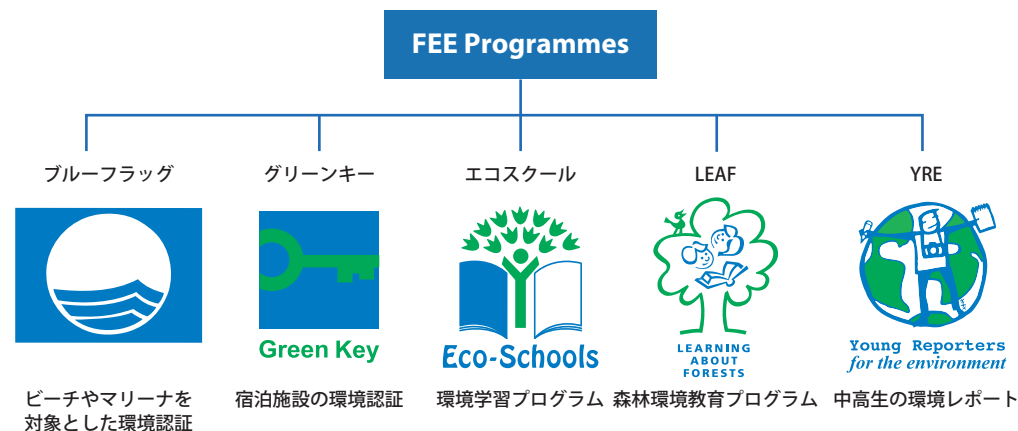


FEE (Foundation for Environmental Education、国際環境教育基金) は環境教育プログラムを通じて持続可能な発展を目指す国際団体で、世界最大規模の環境 NPO / NGO のひとつです。

1977 年にグルジア共和国で開催された環境教育サミットをきっかけに、1981 年に現在の FEE の原型となる FEEE (ヨーロッパ環境教育基金) が設立されました。2001 年からは世界規模の団体として、FEEE から E (ヨーロッパ) を取った、FEE として歩み始めています。

現在、世界 68 カ国・地域の加盟団体により構成されています。FEE 本部はデンマーク・コペンハーゲンに置かれています。

FEE Japan は、FEE 国際本部より承認を受け、FEE の環境教育プログラムを日本国内において実施しています。



## ブルーフラッグを日本の海へ

FEEでは活動をサポートいただける、会員を募集いたしております。  
ブルーフラッグの活動をご支援ください。  
皆さまからの会費は全て FEE Japanの活動に役立てられます。

入会は FEE Japanウェブサイト  
<http://www.feejapan.org/member>

